

目標達成計画

作成日: 平成2年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画において、支援内容が達成度を評価しにくい長文になっており、分かりづらい。	①短く分かりやすい支援内容分に変える。 ②評価も、誰が見ても分かりやすい形へ。 ③グループホームらしい、その方の暮らしが見えるプランへ。	①計画書の支援は、要点を短く明記。実施した内容は、介護記録に日々、記録として残す。 ②見直しカンファ、モニタリング時は、どれくらい達成できているかを数字、回数、○×などで話し合う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議への知見者の参加が少ない。	①天白東部いきいき支援センター(地域包括)の職員に出席していただく。 ②新たな知見者を探す。	①天白区東部いきいき支援センター(地域包括)に、日程を早めに連絡する。 ②地域包括に、知見者の紹介を依頼する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。